



平成 19 年 6 月 28 日

各 位

会 社 名 大日本住友製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮武 健次郎
コード番号 4506 (東証・大証・名証各第 1 部)
問合せ先 執行役員広報部長 竹田 信生
(TEL. 06-6203-1407)

親会社等に関する事項について

(1) 親会社等の商号等

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場されている 証券取引所等
住友化学株式会社	親会社	50.46	株式会社東京証券取引所 市場第一部
			株式会社大阪証券取引所 市場第一部

(2) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

住友化学株式会社は当社議決権の 50.46% を所有する親会社であります。当社は親会社の企業グループの中で医薬品事業分野に属し医療用医薬品事業を担う中核的な企業であります。

当社は親会社から大阪市此花区、大分県大分市、愛媛県新居浜市において研究所、工場の土地を賃借し、これらの研究所、工場で使用する電力やスチーム等の用役を購入しております。また、主に大分工場で原薬を製造する際に使用する原料を購入しております。出向者については、研究部門、大分工場の原薬製造部門を中心に、240名を親会社から受け入れております。

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

住友化学株式会社は当社議決権の 50.46% を所有しておりますが、事業活動を行う上での承認事項など親会社からの制約はありません。アニマルサイエンス事業等で親会社の企業グループと類似した事業を営んでおりますが、その事業内容に共通性がほとんどないため、経営の独自性を保っております。

当社は親会社から出向者を受け入れておりますが、出向受け入れについては当社の判断により行われており当社の経営・事業活動への影響はないものと考えております。

土地賃借および原料等購入につきましても、一般的な市場価格を参考に双方協議の上合理的に価格が決定さ

れており、市場等の変動があった場合には価格を変更できる事項を含んだ契約を締結しております。また、当該契約については、当事者からの申し出がない限り1年毎に自動更新されますが、現在、当該契約が更新されない事象を認識しておりません。

- ③ 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

親会社からの兼任取締役は存在せず、経営の独自性を保っております。

また、今後は出向者の転籍などにより出向関係は縮小していくものと考えております。

- ④ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

親会社と当社間で当社の経営の自主性を尊重する旨の確認がなされております。また、出向者の状況は独自の経営判断を妨げるほどのものではありません。よって、親会社からの一定の独立性が確保されていると認識しております。

(3) 親会社等との取引に関する事項

当連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

属性	会社等の名称	住所	資本金 (百万円)	事業の内容 又は職業	議決権等の 被所有割合 (%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
						役員の 兼任等	事業上 の関係				
親会社	住友化学 株式会社	東京都 中央区	89,699	化学製品の 製造販売	直接50.46	—	<ul style="list-style-type: none"> ・原料の仕入 ・土地等の賃借 ・工場用役の購入等 	生産受託	12	受取手形 及び 売掛金	3
								原料の仕入	4,039	支払手形 及び 買掛金	1,111
								土地等の賃借	663	流動負債 の「その 他」	14
								工場用役の 購入	769	支払手形 及び 買掛金	1
										流動負債 の「その 他」	15
固定資産、 半製品の売却	93	流動資産 の「その 他」	80								

取引条件につきましては、市場価格を勘案して双方協議の上、一般的条件と同様に決定しております。

以 上